

東雲夢通信

東雲中学校校長室通信

文責 校長 渡邊 和彦

平成三十年十一月八日発行第十二号

文化祭良かったよ



四十人になつた、東雲の全校生徒です

が、文化祭が、素晴らしい物を作り上げてくれました。壁画にしる、ステージの発表にしる、展示作品も。なにより、誰一人かけることなく全

校生徒が揃つたこと、それが素晴らしかった。百人をゆうに超えるお客さん（一人の生徒に二人以上の！！！！）※三百人の学校なら六百人のお客さんで、会場は千人近くになる！
本当にたくさん、来てくださつて、応援してください。嬉しくて仕方ありません。子どもたちはふるさとを歌い上げました。

十一月十一日（日）地域一斉避難訓練

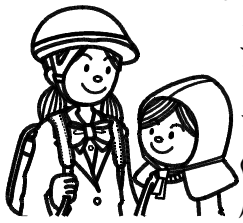
生徒のみんなへ！色々あるだろうけどね、地域一斉避難訓練、参加せんといけんよ。どうしても外せない用事があるなら、別やけどね。時間も、限られた短い時間だからね……

ほら、文化祭でも日本語弁論で、あつたでしょう。「人の役に立つ」。みんな胸を打たれたよね。そうなんです。頭や心ではわかつているのです。だけど行動が大事なんだよ。「知から行へ」って言う言葉もあるんだよ。

校長先生も自分の住んでいる鶴岡西町の避難訓練に参加します。正直言うかね、面倒だなんて思うこともあるよ……特に休みの日の朝は（※本当に時々）一日酔いだつたりするからね……（マジで、時々ね）

だけどもね、参加すると、嬉しいよ。避難所に集まった、お年寄りの人の中には、こんな僕でも、若くてね、おまけに、防災士でもあるから、すこしだけ頼りにされてね……ときめくんだ！

参加しない人もいるよ……知ってます。近所に数人、先生がいるけどね、草刈りや地域の自治会にも来ないよ……学校で生徒達に何を教えてるんだらうね……残念だね。でもね、人は人なんだよね。要は自分がどう生きるか？って事だよ。スーパージョーティアの尾畑さんに笑われちゃうね。



期末テストに向けて頑張るんだ

ある人が言いました「テスト勉強はしなかつた。テスト勉強して返ってくる点数は本当の力ではない。授業での理解度を測るためなら、テスト勉強は意味がない」ある意味で真でしょう。では、残つた数日、何もせず、テストを迎えるか？「ヤメテ」。

ある人が言いました。「授業で全て理解しているから、宿題は意味がない。なぜ宿題を課せられるのか、わからない」ある意味で真でしょう。本校に授業で完全に理解し定着している生徒はどれくらいいるでしょうか？いたとして、宿題拒否？「ヤメテ」。



鍛えられとつた方がいいですよ。いらん世話かもしれないが……ある進学校に行くのに、野球に専念したいといつて、体育専科コースを選んだ生徒がいたんです。その子は学力成績も優秀で、普通科コースでも十分合格できたのですが……大学を卒業した彼が、私に言いました。「先生、体育専科コース、失敗でした。大学の授業について行けません。ノートの取り方がわからないのです。九十分の授業に集中力が続かないのです！」

さあ、自らを鍛え、鍛えられる方向へ！